

西尾の地場産物のうなぎのひみつを探ろう 一色うなぎについて学んでおいしく食べよう

中川 聡恵(養成講師・愛知県)

実施日：2023年12月19日(火) 9:30～12:00

実施場所：西尾市立福地南部小学校家庭科室

学習者：小学3年生41名

支援者：西尾市農水振興課1名 うなぎ養殖業者1名 養成講師1名 学級担任2名

連携機関など：西尾市農水振興課 一色うなぎ漁業協同組合

学習目標

- ①さかなと人間と環境の循環について、興味や関心を高める
- ②西尾市の地場産物であるうなぎについて、生態・養殖方法、流通や栄養的価値について知る
- ③身近な地場産物であるうなぎを調理して、おいしく食べる方法を考えることができる

学習の実施内容 次ページ参照

評価(振り返り)

(1)学習者(学習目標)について

評価方法：アンケート及び児童の振り返り

各学習目標の達成状況など

学習目標 ①さかなと人間と環境について、興味や関心を高める

アンケート結果からは、海が近い地区ではあるものの、今まで気づかなかった広い視野で海の魚を考える児童の態度がうかがえた。

学習目標 ②西尾市の地場産物であるうなぎについて、生態・養殖方法、流通や栄養的価値について知る

児童の振り返りから、生産者から話を聞くことで、今まで身近ではなかった西尾の地場産物のうなぎを、一気に身近な食材として考えることができるようになったことが確認された。

学習目標 ③身近な地場産物であるうなぎを調理しておいしく食べる方法を考えることができる

タブレットを使って、いろいろなうなぎ料理を調べることができた。その中で、この地域のお祭り等で食べられている巻きずしを、自分たちで作って食べるすることができた。

(2)学習会の準備や運営などについて

西尾市農水振興課の全面協力を得られたことから、生きているうなぎを用意し、実際に触れるという体験をすることができた。学校では知り得ない人材を農水振興課から紹介してもらえたことは、今回の授業が成功した大きな要因であり、連携することが児童の学びに重要であることがわかった。

今後に向けて

社会科の授業で西尾市の地場産物であるうなぎについて学ぶことに加えて、その生態や栄養などの視点を取り入れることで、より学習内容を深めることができた。今回の授業のように、学習内容に食育を取り入れることが教科の学びを深め、さらにSDGsへの展開が可能であることがうかがえた。また、うなぎに触れる体験は、食育にとって重要な意味をなすこともわかってきた。児童の支援をどう進めるのかについて、さらに検討していきたい。

西尾の地場産物のうなぎのひみつを探ろう—色うなぎについて学んでおいしく食べよう

学習の実施内容

時間	学習目標	学習者の活動	支援者の活動	準備物等
30分	②	1 西尾市の地場産物にはどんなものがあるか考える うなぎはどこにいるのか考えてみよう 2 実際に生きているうなぎに触れる	<ul style="list-style-type: none"> ●タブレットで西尾市のホームページでも調べられることを伝える。 ●一色地区にはたくさんの養殖場があり、稚魚を獲って大きくする「畜養」であることを知らせる。 ●順番に生きたうなぎに触れ、その感触を体験する活動を支援する。 	西尾市の地場産物のパンフレット タブレット 「うなぎ丸ごと探検ノート」 生きたうなぎ(一色うなぎ漁業協同組合)
30分	① ②	3 うなぎの生態と栄養的価値を学び、うなぎのひみつを探る。 4 うなぎの一生について考える 5 うなぎの栄養について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ●「探検ノート」を用いて、丸ごとの意味を確認する。 ●「うなぎ丸ごと探検ノート」を活用し、うなぎの一生について伝える。 ●うなぎの養殖業者から養殖時の工夫などを聞く。 ●うなぎの栄養の特徴を知らせる。 	「うなぎ丸ごと探検ノート」 うなぎの一生 一色うなぎ養殖の工夫 うなぎ養殖の未来(うなぎ養殖業者) うなぎの栄養パワー(栄養教諭)
30分	③	6 うなぎをおいしく食べる方法を調べる 7 自分たちで作ることができる料理を考える	<ul style="list-style-type: none"> ●うなぎ料理を調べられるように、サイトやリーフレットなどを提示する。 ●たくさんの料理が出たら、その中から今日の実習は「うなぎ入り巻きずし」を作ることを発表する。 	タブレット
50分	③	8 「うなぎ入り巻きずし」を作る 9 みんなで味わって食べる	<ul style="list-style-type: none"> ●作り方を説明する。 ●自分の分は自分で作ることを話す。 	タブレット うなぎの蒲焼き 食材の準備
10分	① ② ③	10 振り返りを書く ・西尾市の産物であるうなぎについて、どんなことがわかったか ・これからもおいしい西尾のうなぎがたくさん食べられるように、今の自分たちにできることを考えよう。	<ul style="list-style-type: none"> ●西尾の産物であるうなぎの何がわかったのか。また、何がわからなかったのか、3年生の自分たちはこれから何ができるのかなど、具体的に発問しながら支援する。 	ワークシート

